

平成26年2月25日15時30分

岩手河川国道事務所  
岩手県

もろくずがわ  
諸葛川における魚のへい死について(第3報)

盛岡市上厨川地内の北上川水系雫石川の支川 諸葛川(1級河川・岩手県管理)の諸葛橋付近で小魚のへい死との情報が岩手県からありました。

岩手河川国道事務所では、この情報を受け、平成26年2月24日(月)10時00分に災害対策支部【水質事故注意体制】を設置しました。また、流域自治体(水質汚濁対策連絡協議会構成員)に情報提供し、岩手県と共に下流河川の巡視、簡易水質検査(パックテスト)等の監視を行っています。

1. 事故概要

- ・発見日時:平成26年2月23日14:30頃
- ・発生場所:盛岡市上厨川地内 諸葛川の諸葛橋付近
- ・事象:魚のへい死  
(小魚50匹程度のかたまりが点在し、全体では数百~千匹程度と思われる)

2. 事故対応状況

- ・2月23日 18時頃、県の盛岡広域振興局が魚の採取、採水を行い、分析中
- ・2月24日 9時50分岩手県からの報告
- ・2月24日 10時30分水質汚濁対策連絡協議会構成員に情報提供
- ・2月24日 魚の検査、水質分析を実施中。  
へい死を確認した魚種は全てサケの幼魚。  
23日に月が丘小学校で約2万尾のサケの幼魚を放流している。
- ・2月25日 岩手県が実施した水質分析の結果(分析機関:岩手県環境保健研究センター)、ヒ素や農薬などの有害物質39項目について全て検出下限値未満であり、水質に異常は見られない。  
岩手河川国道事務所が諸葛川を巡視した結果、異常は見られない。

※ 魚の死骸等を発見された場合は、下記に連絡をお願いします。

《発表記者会:岩手県政記者クラブ》

<問い合わせ先>

北上川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局 事務局

国土交通省 岩手河川国道事務所

地域防災調整官 中川 博樹

河川管理課長 湯川 茂夫

岩手県環境生活部

環境保全課 担当課長 佐々木 健司

岩手県県土整備部

河川課 主任主査 佐藤 俊之

(岩手河川国道事務所 河川管理課直通TEL:019-624-3281)

(岩手県環境生活部 環境保全課直通TEL:019-629-5356)

(岩手県県土整備部 河川課直通 TEL:019-629-5902)